

申請日を記載

道路占用

申請許可協議

書

新 規	更 新	変 更	東大阪土道道第	号
			令和 年 月	日

令和 年 月 日

(あて先) 東 大 阪 市 長

三

住所 東大阪市荒本北一丁目1番1号

氏名 株式会社東大阪

代表取締役 東大阪 太郎

担当者 東大阪 花子

TEL 000-0000-0000

事前に市道の確認をして、
路線名を記入

押印は任意

道路法

第 32 条
第 35 条

~~の規定により~~

許可を申請
協議

します。

占用の目的		下水道管の布設			
占用の場所	路線名	市道荒本北線		車道・歩道・その他（ ）	
	場所	東大阪市 荒本北●丁目●番●号 地先			
占用物件	名称	規 模		数 量	
	下水道管 人孔	Φ200 VU 1号人孔		L=1.0m N=1基	
については、「許可日から」とだけご記入いただき、 間は空欄としてください。（本市にて記入します）					
占用期間	令和 年 月 日 から 許可日から 日間 令和 年 月 日 まで	官地部分の内容だけを記載して 占用地の の 構 造			
工事期間	令和 年 月 日 から 許可日から 30 日間 令和 年 月 日 まで	工事実施 の 方 法			
道路の 復旧方法		添付書類	位置図・現況図・計画図・構造図・ 交通規制図・現況写真・※工程表		
備考	工事期間については、明確な期間が無い場合には30日ごと にお取りいただくようお願いしています。 30日を超える工事については、工程表が必要となります。				

記載要領

1. 「許可申請」・「第 32 協 議」及び「許可を申請 第 35 」については、該当するものを○で囲むこと。
2.

新	更	変
規	新	更

 については、該当する物を○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号、及び年月日を記載すること。
3. 申請者が法人である場合には、「住所」の欄に主たる事業所の所在地、「氏名」の欄には名称、及び代表者の氏名を記載すると共に、「担当者」の欄に所属、氏名を記載すること。
4. 申請者（申請者が法人である場合は代表者。以下同じ。）が氏名の記載を自署で行う場合又は申請者の本人確認のため道路管理者が別に 定める方法による場合においては、押印を省略することができる。
5. 「場所」の欄には地番まで記載すること。占用が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。
「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。
6. 変更の許可申請にあっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを（ ）書きすること。
7. 「添付書類」の欄には道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面、その他必要な書類を添付した場合にその書類名を記載すること。

申請前に再確認して下さい。

本庁舎13階下水道部において
経由印をもらってください。